

授業科目	* 障害者福祉					実務家教員担当科目	-				
単位	2.	履修	必修	開講年次	2	開講時期	後期				
担当教員	通山 久仁子										
授業概要	<p>障害者福祉は、高齢者、児童、貧困などとならぶ、社会福祉の中核的な領域のひとつです。わが国の障害者の総数は900万人を超えており、この数は人口の高齢化などにもなって、さらに増加傾向にあります。また近年では、「8050問題」、ごみ屋敷やひきこもり、累犯、虐待等といった問題のベースに、障害が一定の割合でかかっていることも指摘されています。このように障害にかかわる課題は、私たちにとって極めて身近な課題であり、障害や障害者福祉に関する知識は、ソーシャルワーカーが身につけておくべき基礎的な知識として位置づけられます。</p> <p>本講義では、障害概念、障害者福祉の理念や歴史について説明し、障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題について解説します。さらに障害者やその家族の課題に対応する、法制度や関係機関、専門職について説明し、ソーシャルワーカーの役割について学んでいきます。本講義を通して、障害や障害者福祉に関する基本的な知識を身につけるとともに、みなさんの中にある、障害観についても見つめなおしていただきたいと考えています。</p>										
授業形態	講義	授業方法		ディスカッション、グループワーク							
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1 障害概念と特性について理解できる。 2 障害者福祉の理念と歴史について理解できる。 3 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題について理解できる。 4 障害者に対する法制度について理解できる。 5 障害者と家族等の支援における関係機関と専門職、ソーシャルワーカーの役割について理解できる。 										
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1 障害概念と特性について理解し、説明できる。 2 障害者福祉の理念と歴史について理解し、説明できる。 3 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題について理解し、説明できる。 4 障害者に対する法制度について理解し、説明できる。 5 障害者と家族等の支援における関係機関と専門職、ソーシャルワーカーの役割について理解し、説明できる。 										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）					備考				
試験		80%									
小テスト											
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他		20%									
カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	WE21217J

学習課題（予習・復習）		1回の学習目安 （時間）
各回の内容の復習、関連する内容の調べ学習		4
授業計画		
第1回	オリエンテーション 講義のねらいおよび講義の進め方、受講のルールについて説明する。障害者福祉におけるソーシャルワーカーの役割について解説する。	
第2回	障害者福祉の理念 1 障害観の変遷と、社会の障害観の障害者の生活への影響について解説する。	
第3回	障害者福祉の理念 2 障害者福祉の代表的な基本理念と、その理念が生まれてきた背景について解説する。	
第4回	障害概念と特性 1 国際生活機能分類（ICF）と障害の社会モデル、障害者の定義とその必要性について解説する。	
第5回	障害概念と特性 2 各障害種別（身体障害、知的障害）の特性とその支援内容、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法について解説する。	
第6回	障害概念と特性 3 各障害種別（精神障害、発達障害、難病等）の特性とその支援内容、精神保健福祉法、発達障害者福祉法、難病法について解説する。	
第7回	障害者福祉の歴史 1 障害者処遇の変遷、障害者福祉制度の発展過程について解説する。	
第8回	障害者福祉の歴史 2 障害者福祉制度と当事者運動、障害者権利条約について解説する。	
第9回	障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題 1 障害者の生活実態、障害者と家族のニーズについて解説する。	
第10回	障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題 2 障害者を取り巻く社会環境と課題について解説する。	
第11回	障害者に対する法制度 1 障害者に対する法制度の全体像、障害者基本法について解説する。	
第12回	障害者に対する法制度 2 障害者総合支援法について解説する。	
第13回	障害者に対する法制度 3 児童福祉法、障害者雇用促進法について解説する。	
第14回	障害者に対する法制度 4 障害者虐待防止法、障害者差別解消法、バリアフリー法について解説する。	
第15回	障害者と家族等の支援における関係機関と専門職の役割 障害者と家族等の支援における関係機関の役割と、関連する専門職の役割について解説する。	
テキスト	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編（2022）『最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座 8 障害者福祉』中央法規	

<p>参考図書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介</p>	<p>ミネルヴァ書房編集部編（2024）『社会福祉小六法 2024[令和6年版]』ミネルヴァ書房</p> <p>講義の中で適宜紹介します。</p> <p>教材として、必要に応じて視聴覚教材を用います。</p>
<p>課題に対するフィードバックの方法</p>	<p>各回の感想に記入された質問や感想の内容については、講義内で解説し、フィードバックを行います。</p>
<p>学生へのメッセージ・コメント</p>	<p>1年次に学んだ「発達心理学Ⅰ」、2年次に学ぶ「医学概論」の内容が障害の理解には必要となります。また「障害者福祉」に関する法制度については、「児童・家庭福祉」や「社会保障Ⅰ・Ⅱ」とあわせて確認していきましょう。</p> <p>障害者や障害者福祉に関する報道、障害者に関する書籍や映画などに触れ、障害者の実像や当事者の思いを理解するようにしてください。また障害のある人と接したことがないという方は、ボランティア活動などを通して、当事者や家族と接する機会を持ってみてください。そして自身の障害観を見つめなおしてみてください。</p>